



山武市
社会福祉協議会

きずな

第7号
2008年
1月号



撮影：大北 勝 広報委員

INDEX



山武市社会福祉大会	P 2~5
山武市健康福祉まつり	P 7
地区社協だより	P 8~9
①松尾地区社協		
②鳴浜地区社協		
③山武北地区社協		
チャリティーゴルフ	P11

平成20年 あけましておめでとうございます

山武市合併3年目を迎えました福祉協議会
広報誌「きずな」親しまれ、愛される広報誌に
皆様のご協力をお願いいたします。

広報委員長 宮野 栄一 他 委員一同

福祉の充実を誓う

第2回 山武市社会福祉大会

社会福祉の発展に寄与された方々の表彰と福祉サービスの一層の充実を誓う「第2回山武市社会福祉大会」が、11月22日、成東文化会館のぎくプラザで開かれました。

表彰、作文発表、大会宣言などの式典後「郷土の先見に学ぶ」明治維新期における九十九里」と題した講演が大塚喜一氏を迎え行われました。郷土の発展、福祉向上のために尽力された郷土の先輩たちの話を伺うことができました。表彰・受賞された方々及び朗読された作文を紹介します。(敬称略)

【社会福祉協議会長表彰者】

《地区福祉推進員功労者》

- 小崎千恵子 (成東)
 - 川島 義夫 (大富)
 - 八角八重子 (大富)
 - 笹川 征年 (大富)
 - 油橋 正美 (大富)
 - 五木田良一 (緑海)
 - 佐藤 良子 (松尾)
 - 早川 文雄 (大平)
- 《社会福祉施設職員功労者》
- 横田 直子(青松苑介護士)
 - 和田 正一(青松苑介護士)
 - 村井 和代(光洋苑介護士)
 - 相葉 恵子(光洋苑調理員)

《社会福祉協議会役員功労者》

- 石毛美智子 (社協理事)
- 橋本 京子(社協評議員)

《感謝状贈呈者》

- 市原 貞夫 (松尾)
- 菊池まさ子 (成東)

【ゴールドクラブ連合会長表彰者】

《活動功労者》

- 高尾 貞美(下町明老会)
- 並木 秀巨
- (下布田ゴールドクラブ)
- 油橋 正美(早船北和楽会)
- 高宮 孝
- (金尾ゴールドクラブ)
- 今関 久和
- (井之内浜紅葉会)
- 金子 喜美
- (古和いきいきクラブ)
- 松下 文雄
- (古谷ゴールドクラブ)

《優良クラブ》

- 島 寿 会
 - (代表..今井あき子)
 - 松 寿 会
 - (代表..鈴木 利昌)
 - 白幡友愛会
 - (代表..柳瀬 幸暉)
 - つくも老人クラブ
 - (代表..土屋夕工子)
 - 諸木内むつみ会
 - (代表..遠藤 哲也)
- 感謝状贈呈者
- 馬渡 辨龍
 - 畑戸 輝夫

「地域ぐるみ福祉のまちづくり作文・標語・ポスター」

作文の部

優秀賞

- 今関 伶奈(緑海小6年)
- 島田 森生(鳴浜小6年)
- 鈴木 和也(大平小6年)
- 本浪 寛己(山武北小6年)
- 秋葉 祐毅(蓮沼中3年)
- 山口 智己(松尾中3年)

ポスターの部

最優秀賞

- 渡辺真由子(大富小3年)

優秀賞

- 岩澤 千晴(成東小5年)
- 芹川 青空(成東小6年)
- 金親 知世(大富小5年)
- 安藤 麗菜(南郷小5年)
- 小林 理沙(緑海小5年)
- 斎藤 奈菜(鳴浜小6年)
- 山藤 利沙(日向小3年)
- 鈴木陽南子(大平小1年)
- 古谷明日香(松尾小5年)

標語の部

最優秀賞

- 酒井 菜緒(緑海小5年)
- 飯高 裕貴(蓮沼中3年)

優秀賞

- 芹川 青空(成東小6年)
- 吉野 佑理(大富小4年)
- 安藤 麗菜(南郷小5年)
- 川津 奈那(鳴浜小6年)
- 加賀田和志(日向小6年)
- 山下 竜平(蓮沼小6年)
- 鈴木 健太(大平小5年)
- 伊橋 千晶(成東中1年)
- 筒井 龍也(成東中2年)

新たな地域福祉の実現を



会長 木内 秀雄

明けましておめでとうございませう。皆様方には、平素から、社会福祉協議会に対し、ご支援・ご協力を賜りお礼申し上げます。

山武市社会福祉協議会では、合併した今、今後社協が向かうべき道、目標が必要と考え「山武市独自の地域福祉活動計画」の策定を行政とともにすすめています。この計画には、皆様の声

標語の部

最優秀賞

ありがとう

みんなが笑顔になる言葉

酒井 菜緒(緑海小5年)

思いやり

人を育てる 心の輪

飯高 裕貴(蓮沼中3年)

優秀賞

あふれだす 笑顔はみんなの

芹川 青空(成東小6年)

ひとりひとりが

手をつなぎ力を合わせて

吉野 佑理(大富小4年)

やさしい手

みんなのでいっしょに

安藤 麗菜(南郷小5年)

助け合い

筒井 龍也(成東中2年)

思いやり

を反映させると共に、自主的に参加してもらい共につくり上げていくものです。そのために、各地区で「地域福祉フォーラム」を開催しています。また広域的な組織を運営する上で、地区社協活動を基盤とし、福祉サービスを提供する事業を積極的に推進していきます。そのためには、民生委員・児童委員、主任児童委員をはじめ幅広い関係者の方々と協同して新たな地域福祉の実現に努力してまいりたいと思います。輝かしい新年が、皆様にとってよりよい年になりますようご祈念申し上げます。

街中に 大きく咲かそう

川津 奈那(鳴浜小6年)

「こんにちは」

それが心のエネルギー

加賀田和志(日向小6年)

取り組もう お年寄りのため

山下 竜平(蓮沼小6年)

めざそうよ

思いやりの 街づくり

鈴木 健太(大平小5年)

あいさつで 笑顔あふれる

伊橋 千晶(成東中1年)

町づくり

ありがとう その一言も

筒井 龍也(成東中2年)

思いやり

筒井 龍也(成東中2年)

思いやり

優秀作文の部

「いっしょにがんばろうよ」



緑海小六年
今関 伶奈

私には、アルツハイマーの祖母がいる。以前から少しずつ症状はあつたが、昨年いとこが交通事故で亡くなってからひどくなつた。私のこともほとんど覚えていなく、

「この人は、どこの人かね。」と聞いてくる。私はさびしくて仕方がない。

幸い祖父は元気で、畑仕事に精を出しているが、七十才をこえているので、いつ、祖母と同じようになるのかわからない。

元気で、おこるとちよつと恐い祖父も、アルツハイマーで、いろいろなことを忘れてしまつて子どもようになった祖母も、私は大好きだ。いつまでもいつまでも、長生きしてほしいと思う。

私の祖父母だけでなく、お年寄りの人達が長生きできる世の中、いろいろな人達が安心して生活できる世の中が続くように、大人も子どもと一緒に頑張って生きていかななくてはならない。そのため、私ができること

は何だろう。

誰でもすぐにできること、それは『あいさつ』だと思ふ。

あいさつされた人もした人も気持ちがよくなる。あいさつした時に声の様子や大ききで、その人の体調がわかるかもしれない。元気がない声の人がいたら「どうしたの。」と聞くことができる。小さなことだけど、地域の人みんなであいさつをしていけば、明るく楽しい町になるだろう。

家に帰ったら、祖母に電話をかけてみよう。私のことを忘れていくかもしれないが、電話から聞こえる声の様子で祖母の体調がわかるかもしれない。それは、私にもできることの一つだ。

次に私ができそうなことは何か考えてみた。それは、困っている人の手伝いをするのだ。例えば、重い荷物を持つている人に声をかけ手伝うこと。以前、デパートで荷物が重くて困っていた時、店員さんが車まで運んでくれたことがあった。その時、私も母もすぐく助かり、とてもうれしかった。だから、私も同じように困っている人には手を貸したいと思う。また、目や耳、身体の不自由な人にも声をかけたたり、手伝ったりしたい。

小さなことだが、日本中の人がそんな気持ちで毎日を過ごしていけば、少しずつ、明るい町に、明るい市に、そして明るい日本になるだろう。

お年寄りも、身体の不自由な人も、健康な人も全ての人が、楽しく仲良く暮らすことができるように、子どもも大人も努力していかなければならない。これから私は、自分にできることを見つけながら、楽しい未来、明るい未来のために、がんばっていききたい。

「思ひやう」



鳴浜小六年
島田 森生

「親切にはなにかあるのだろうか。」ぼくは考えました。親切は、人にやさしくしたり手伝ってあげたり、そのようなことなのかなと思います。日常や経験の中で、なぜそれがみんなにいいことなのか考えてみようと思います。

ぼくが、低学年のころたくさん荷物を持つていると、高学年のお兄さん達が荷物を持ってくれました。家までは学校から三キロメートルもあ

るので、本当に助かりました。そのときぼくは、「お兄さんありがとう。」と思いました。

高学年になった今、荷物が多くて重そうな低学年の荷物を持つてあげることがあります。ぼく達がお兄さん達にしてもらっていたことが今自然とできていく事に気づきました。

ぼくだけではなく、高学年のみんなにも同じ経験があるからできることなのだと思います。そのことが「思ひやりの心」につながると思います。

もし、高学年がいばつていたら思いやりがない学校になつてしまい、みんなが幸せではない気持ちになつてしまい、学校が楽しくなくなつてしまふと思ひます。こう考えてみると、何気ないささいなことが大切だと言うことにも気づきました。

そして、ぼくのクラスでは帰りの会の時、今日一日の友達の良いところを見つけて発表しています。一年生のころからやっているのです。みんなが友達のよいところを見つけていけることができます。自分のことを言われると、うれしい気持ちになり、友達のよいところを見つけるとすがすがしい気持ちになります。そういう時間があるからこそ、友達の

よいところをお互いに見つけることができるのだと思います。

そんなぼくのクラスは、全体が明るくて楽しいクラスです。登校すればみんながあいさつをしあい楽しく話しをします。ふつうのことだと思つていましたが、ニュースでいじめの問題などを見ると、「どうしてクラスの友達をいじめめるのかな？」と思います。

思ひやりの心をもつということ、みんなが「おはよう」「ありがとう」「ごめんね」などの言葉を家族の中でも友達同士でもおたがいに言い合えることがふだんの生活でできていれば、みんなが「思ひやりのこころ」を持つて幸せな気持ちにもなれると思います。



▲「里の秋」を全員で斉唱

ラは、村を焼き、人々を皆殺しにした。少年は、死体を運ぶ仕事をさせられた。数分前には生きていた人々が、少年の目の前に転がっていた。そこに、笑顔はなかった。

生き残った少年は、ゲリラから兵士になるための教育を受けた。子どもは洗脳しやすく、憎悪を戦争に向けさせるのだ。少年は逃げ出し、今はある村に隠れている。少年は言う。

「僕の将来の夢は、家族を殺したゲリラに仕返しをすること。復讐してやるんだ。」

リポーターが、

「それじゃあ、いつまでも争いは続くよ。家族を失う悲しみを他の子にさせてもいいの。」と聞くと、少年は涙ぐんで、おし黙ってしまった。僕は、家族を悲惨な形で失う悲しみを経験したことがない。だから、どれほど悲しいのか想像もつかない。

結局、リポーターは、三冊の算数の教科書を買った。強張った少年の顔が笑顔になった。

次に少女のことを紹介する。家族は、両親との三人家族、村の店には、つけがたまりパンも買えなくなっていた。少女は、将来、洋裁を習いたいという夢を持っていった。

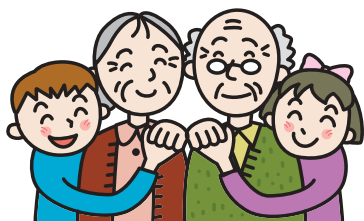
リポーターは悩んだ。針と糸か、明日食べる物か。最後は、

大きなパンを四つ買った。それは、生きていかなければならないから。少女は、満面の笑みでパンを抱えていた。父親に誇らしげに見せる姿が、印象的だった。

この番組を見て、百円を見る目が変わった。少年の村での一カ月の生活費は、日本円で九千円。僕の小遣いだ、約一週間暮らせる。

「たかが百円、されど百円。」僕は、この言葉のように同じ百円でも見る人によって、「たかが」になるのか、「されど」になるのか違ってくると思った。

日本は、物が豊富にある。百円の価値を見直すとともに、便利な生活の中で無駄なことをしていないか、よく考えてみたいと思う。そして、世界中の人々が平和に暮らせるようにするには何ができるのか、真剣に考えていきたい。



高齢者の生活について考える



松尾中三年
山口 智己

今日、私達はTVのニュースや学校の社会の学習の中で、「高齢化」という言葉を頻繁に耳にします。その高齢化社会を私達は今、とても身近なところで感じる事ができます。例えば、ある日家族で外食に出かけた時のことです。店のぞいてみると、席はほぼ満席だったのですが、その半分以上が年配の人だったのです。それには、とても驚かされました。また、その店での和食メニューが高齢化にもなつて増加している事にも気づきました。これは、祖父と一緒に外食をしたからこそ気づいたのだと思います。このように、高齢者と共に生活することで、身近なところで高齢化社会を体感することが出来ます。ですから、私達は高齢者についてもっと知り、その生活についてもっと考えるべきだと思います。

まず、高齢者の生活を考えた時に、頭に浮かぶのは老化によって生じてくる様々な体

の不自由です。それを解消してくれるのが、ユニバーサルデザインをほどこされた製品です。それは、一般の人と老人や障害者に関係なく使うことのできる製品で、例を挙げると、シャンプーの側面についている凸凹があります。これは、シャンプーとリンスを見分けるための物で、主に目の不自由な人に役立ちます。このユニバーサルデザインの製品を私達が意識して身の周りに置くようにするだけで、高齢者の生活が違ってくると思います。

次に福祉ボランティアの活動の重要性です。福祉ボランティアには、様々な接し方があり老人ホームを訪問して作業をお手伝いすることをはじめ、お年寄りや体の不自由な方に席をゆずるといった身近なことなどがあります。また、盲導犬の役割について学んだり、手話を学んだりして、障害のある方への正しい理解を持つことも福祉ボランティアに含まれます。ですから、普段学校に通う私達でも席をゆずることや障害者を理解することはできるので、簡単に取り組めることができます。私も保育園生の頃、老人ホームへお手伝いに行きました。そこで

歌を歌ったり、桃太郎の劇をやったりしましたが、忘れられないのがおじいさんおばあさんの笑顔でした。その笑顔を私達の市や町からなくしてはならないと思います。ですから、福祉ボランティアなど確実に未来へつなげる活動をして、お年寄りも私達も気持ち良く過ごすことのできる市や町になれば良いなと思います。

最後に大切なことは、自分の行動が相手にとって、どのような気持ちを持たせるか、相手の立場に立って考えられること、行動できることが大切なのだと思います。自分さえ良ければ良いという考えを少しでも捨てて社会の一員として貢献しようという生活を自分の周りからはじめていきたいと思えます。



◆ **こころキラキラ** ◆

ゴールドクラブ便り

たすけあい 地域を豊かにするために

第2回健康福祉まつりではたくさんの募金をいただきました。女性活動部会によるくす玉などの手芸品、いきいきわくわく教室運営部によるバランスとんぼや竹とんぼの力作を製作品しました。作品提供にご協力いただいた方々、募金をご協力いただいた皆さまありがとうございました。

募金総額 84,494円

寄せられた募金は、施設訪問や歳末たすけあい募金など地域福祉向上のために大切に活用させていただきます。この場をお借りして厚く御礼申し上げます。



▲女性部会による手作り作品



▲竹とんぼの手作りは男性会員

これからの行事をご紹介します。わきあいあいと楽しみながら仲間の輪も広がることでしょう。たくさんの方々に参加していただきたいとします。

※ゴールドクラブの行事の詳細については、単位クラブの会長さんを通じて会員の皆様へお知らせします。お申込みはお住まいの地域のクラブ会長さんへどうぞ。

いきいきわくわく教室

第5回(成東・成東東支部対象)	1月17日(木)	会場 成東中央公民館
第6回(山武・松尾・蓮沼支部対象)	1月31日(木)	会場 松尾ふれあい館

寝たきりや骨折の原因となる転倒の予防教室をおこないます。また、楽しく学べる交通安全教室や、保健師による血圧測定、室内での軽スポーツ、竹細工でバランスとんぼ作りなどの内容です。

日帰り研修旅行(募集人員限定)

2月13日(水)	江ノ島と鎌倉散策
----------	----------

～第57回千葉県社会福祉大会～

千葉県民生委員制度80周年、共同募金運動60周年、児童福祉法制定60周年を記念し、多年にわたり社会福祉の発展に功労のあった方々を表彰する『第57回千葉県社会福祉大会』が、11月16日、千葉県文化会館で開催されました。

山武市から知事表彰1名、社会福祉協議会長表彰4名が受賞されましたのでご紹介します。(敬称略)

【千葉県知事表彰】

社会福祉施設職員功労者
秋葉 行子(光洋苑)

【社会福祉協議会長表彰者】

民生委員・児童委員功労者
中村 貞子(成東)
川島まさ子(成東)
段木 優子(成東)
藤 健吉(山武)

**感動！！やればできるんだ
県芸能大会にて受賞！**

第39回千葉県老人クラブ会員芸能大会(12月5日(水)、君津市民文化ホール)において、「つくも会」(成東東支部)が千葉県民生委員



児童委員協議会長賞を受賞しました。つくも会は、「麦畑」の軽快な音楽に合わせて、おどけたメイクと衣装による舞踊に寸劇をとりいれました。代表の柳瀬幸暉さんは、「感動しました。企画構成した石橋能子さん(会主)が指導力を発揮してひとりひとりの力を結束し、チーム一丸となって切磋琢磨して評価された賜物だと思います。チームにははじめての方が多く、皆さんの喜ぶ姿にもまた感動しました。」と喜びをかみしめていました。受賞おめでとうございました。

皆でつくった健康福祉まつり



▲手をつなぐ親の会 親子で明日があるさ♪



▲千葉土建組合によるミニ建前



▲高齢者疑似体験で歩いてみました。

台風一過の10月28日に山武市役所駐車場・成東保健福祉センターを会場として『山武市健康福祉まつり』が開かれました。

前日は、思いも寄らない台風の直撃で会場準備が出来ずに実行委員・職員とも意気消沈！！それでも出来る限りの準備と当日早朝からの段取りをして、迎えたまつり当日。

雲ひとつない晴天となり、皆の心も一つとなり開会において突貫工事さながらの勢いで作り上げたステージ、テント張りに看板設置等々。正に皆でつくったまつり開会となりました。

今年は『つくろう健康！支えあおう福祉！』をテーマに85店舗の模擬店出店と27グループのステージ参加がありました。いかがだったでしょうか。



▲疑似用具装着中



▲多くの模擬店が軒をつらねました。



▲てんけん君達も参加してくれました。



▲地区社協での出店

地区社協 だより

昔遊びで楽しいひととき

松尾地区社協

松尾地区社会福祉協議会では、世代間交流事業の一つとして松尾保育所を訪問し、「昔遊びの教室」を行いました。福祉推進員も童心にかえって、園児と一緒に歌ったり昔の遊び「おはじき・あやとり・めんこ・お手玉・竹とんぼ飛ばし等々」で汗を流し、楽しいひとときを過ごしました。



▲めんこ

園児たちの真剣なまなざしと笑顔に囲まれて有意義な時間を過ごしました。最後には大きな声で、「また来てね。さようなら。」に送られ微笑ましくひとときでした。これから地域の中で、いろいろな人々とのふれあいを通じ、子どもから高齢者までが住みよい地域づくりをめざして、活動を行っていきますので皆様のご協力をお願いいたします。

(佐藤良子)



▲あやとり



▲お手玉

サツマイモ作りの半年

鳴浜地区社協福祉協議会

前日の台風が、嘘のように晴れ渡り、東の空が明るくなってきた10月28日、午前6時。昨年は、参加できなかった健康福祉まつりに参加する、よい日和になりそうです……。

サツマイモの苗植えは、5月12日でした。地区の篤志家からお借りした畑を、トラクターで耕し、肥料と殺虫剤を入れ、準備は前日に整えました。五月晴れの空のもと、畝立から植え付けまで、推進員総出で、千本の『べにあずま』の苗を植えました。

6月23日、1回目の草取り。夏の日差しを感じる一日でしたが、40分程の作業で終了。2回目の草取りは、8月18日に実施。

そして収穫の日。10月18日は、よく晴れた日でした。サツマイモの出来もよく、焼き芋にするのが楽しみでした。

さて、『健康福祉まつり』の前日。台風襲来の兆しがあり、朝から雨が降り続いていました。やむを得ずステージは玄関前へ特設されましたが、模擬店の設置は、明日の朝までお



▲苗の植付けをする推進員



▲「福祉農園」と名付け草取りを行う

祝敬老「熟年まつり」の日に!

山武北地区社協

11月13日(火)北横田地区で年に一度の大イベント「熟年まつり」が約40人の参加で公民館に於て行なわれました。

参加者は、ゴールドクラブ会員、独居、高齢者世帯、イキイキサロン会員、地元ボランティア「愛」のメンバーです。地元における熟年まつりとは、福祉の最大の行事で、今年8回目を迎え、大いに盛り上がりました。中味は

○新会員の紹介を含む、会



▲ゲームや食事を楽しむ

長あいさつ

○楽しいゲーム二種類で豪華景品をゲット

○奉仕作業(地元の方々へ感謝をこめて)

○昼食は、ボランティアの方々が手作りした料理をいただきました。

今回は、奉仕作業について紹介します。

当日会が始まる一時間ほど前に集合し、公民館前を花壇にする奉仕作業を行いました。

その広場は、リサイクルゴミや不燃ゴミの集積所の前にあり、粗大ゴミを捨ててゆく人がいて、市の環境課の方から二度、三度と指導を受けておりました。やっと片付けたと安堵していると、一晩で又、粗大ゴミの山が出現している状態の繰り返しで頭を痛めておりました。

イキイキサロンの会員の方々に相談しましたら、花壇にしましょうと提案して



▲プランターの花壇作り

いただき実現に至りました。当日、地元で花の栽培をされている榎木正章さんから多くのコンテナ型のプランターを寄贈していただき皆で植え、とてもきれいな花壇が出来上がりました。年に10回やるサロンの日に早目に来て草取り等やりますよと言っていたいただき管理の面でも安心です。その後、ゴミを捨てていく人はいません。(松村三陽子)



▲収穫されたサツマイモ



▲健康福祉まつりでの模擬店

預けとなりました。夜は風雨ともに強く果たして台風はおさまるのか心配でした。しかし朝になると雨も風もおさまり、絶好の行楽日和となったのは、皆様のご存知の通りです。焼き芋の釜やテントの設置も順調に進み、予定通り6時30分釜に火を入れました。お客さまが大勢来てくださるか、昨日の台風で心配でしたが、お天気に恵まれたので、お客さまについては心配することはありませんでした。焼けたイモは、発泡スチロールの箱に入れ、冷めないようにしておきます。販売は、女性の福祉推進員が手際よく行いますので、売り上げは好調です。大勢のお客様でお店は大変賑わい、午後2時には完売となりました。私たちにとっても、大変楽しい一日でしたが、それとともに半年かけて作ったサツマイモを、多くの方に喜んでいただけたことに満足した一日でした。(高田早苗)

作業所だより 松尾福祉作業所

新年あけましておめでとうございます。山武市松尾福祉作業所です。
今年もよろしくお願いたします。

昨年はいくさんの楽しい行事に参加しました。その中の2つを紹介します。



▶ フック船長・スミートと一緒にハイポーズ



◀ デイジーダックとよ

11月9日(金)所外学習の一環として東京ディズニーランドへ行ってきました。ミッキー・マウスやドナルドなどたくさんのディズニーの仲間達に合ったり、蒸気船マークトウェイン号に乗ったりと、とても楽しくすてきな思い出をつくりました。

11月22日(木)成田国際空港振興協会さんに招待していただき、航空科学博物館と成田空港見学に行ってきました。航空科学博物館では、飛行機の歴史をやさしくわかりやすく説明してもらいました。また、パイロット訓練用シミュレーターに乗ったり、機内食風ランチを食べたりし、飛行機に乗った気分を味わうことができました。

成田空港では、展望デッキから滑走路全体が見渡せ、間近で飛行機の離着陸を見ることができ、その迫力に驚きました。

これからも楽しい行事に参加し、仕事の意欲へとつなげていきたいと思ひます。



◀ 成田空港見学

お願い

こちらもエコロジー & リサイクルです!

工芸品作りに使用する生地(木綿・カーテン地など伸びないもの)・アクリル100%毛糸・500ml・1000ml紙パックを必要としています。お近くの作業所にお届けください。

連絡先

- ・アクリル毛糸は↓↓↓
成東福祉作業所 ☎0475(82)7639
- ・生地、500ml・1000ml紙パックは↓↓↓
山武福祉作業所 ☎0475(88)3370
松尾福祉作業所 ☎0479(86)7250
成東福祉作業所 ☎0475(82)7639

「EMボカシ」生ゴミの減量とリサイクルを!!

「EMボカシ」を生ゴミにふりかけ発酵させると良質の堆肥になります。成東・松尾福祉作業所で製造し、販売しています。

販売場所 / 岩澤種苗店 タカヨシ成東店
東金市上武射田「おわさや」
J A山武郡市成東支所 緑の風(成東・東金・山武)
道の駅「オライはすぬま」 山武市役所環境保全課
成東保健福祉センター
山武市社会福祉協議会(本所、松尾支所)

値 段 / 1袋 300g 100円



日本赤十字社 日本赤十字社は皆様を支えられて災害救護活動、国際救援活動を行っています。

山武市地区の平成19年度日本赤十字社社員募集のご協力状況を報告いたします。集められた社費は全て千葉県支部に送金して活動資金として役立てられています。これからも市民の皆様のご協力と応援をお願いいたします。

一般社費	11,912件	5,956,500円
(区長・自治会長様を通じて市民の皆様にご協力いただいています。)		
法人社費	264件	819,000円
(各企業・商店様にご協力いただいています。)		
寄付金、その他		3,354円
(平成19年12月1日現在)		

社会福祉協議会の事業は市民の皆様の参加により支えられています。

山武市社会福祉協議会は、皆様に会員となっていただき地域福祉を高めていく自主的団体です。平成19年度会員募集のご協力状況を報告いたします。集められた会費は社会福祉協議会の実施する事業の財源として役立てられています。主な事業は、地区社会福祉協議会運営事業・ボランティア活動事業・心配ごと相談事業・広報紙発行事業などがあります。これからも市民の皆様の一層のご協力と応援をお願いいたします。

一般会費(一口500円)	11,993口	5,998,427円
(区長・自治会長様を通じて市民の皆様にご協力いただいています。)		
賛助会費(一口1,000円)	68口	68,000円
(役員・賛同いただける個人)		
特別会費(一口5,000円)	6口	30,000円
(篤志家・会社様等にご協力いただいています。)		
(平成19年12月1日現在)		



マザーズホーム



前日の台風がウソのように、当日は雲ひとつない青空で「これ以上の天気はない！」というような晴天に恵まれた10月28日の日曜日、私達マザーズホームは第2回山武市健康福祉まつりに参加しました。

毎年9月になると保護者が何を作るか話し合い、マザーズの一室を作業場にして制作、今年は雪だるまのマスコット・トルペイント・ガラスアートを作り、出店しました。お天気がよかったせいか、お客さんもたくさん来場し、おかげ様でお店は大盛況でした。

さて、私達の出番はこれだけではありません。「モーママ。」というチーム名で華麗なダンスを披露しているのは、何をかくそう私達。今年は忙しく練習する時間があまりありませんでしたが、さすがはママ達。リズム感バッチリですぐにダンスを覚え、気が付いたらママ達だけではなく子ども達もおしりをフリフリし、立派なダンサーになっていました。

今年の曲は♪おしりかじり虫と♪ビリーズブートキャンプ。おしりかじり虫はお花を頭につけ、ポンポンを持ってかわいいダンスでしたが、



▲おしりかじり虫の曲にのって♪



▲ビリー隊長とシェリーも参加

ビリーズブートキャンプでは一転、激しいエクササイズ・ダンスに変わり、ビリー隊長と娘のシェリーも参加して、ステージの上はまさにブートキャンプとなりました。

今年もボランティアさん、マザーズOGの皆さん、そして会場に来て下さったたくさんの方々のご協力で無事にまつりを終えることが出来ました。ありがとうございました。たくさんの方に支えられていることに感謝しつつ、これからもますます元気なマザーズホームでありたいと思います。

ゴルフを楽しみながら福祉に貢献



▲優勝者の微笑み(左)



▲ナイスショット

- | | | | | |
|--------|------|--------|------|-------|
| 5 位 | 4 位 | 3 位 | 準優勝 | 優勝 |
| 渡部 たみ子 | 今関 功 | 五十嵐 安雄 | 石田 修 | 加藤 市栄 |

ゴルフを楽しみながらチャリティに協力し福祉に貢献するチャリティゴルフコンペが10月25日新千葉カントリー倶楽部で行われました。124名が参加し、和やかなムードで市民の親睦がはかられました。

チャリティホールでワンオンしないペナルティー分を含め26万円弱(当日参加出来ない方寄付含む)の寄付をいただきました。

また梅一輪酒造(株)、大高醤油(株)、守屋酒造(株)、寒菊銘醸(資)、花の友(株)、(有)津留八、二木ゴルフ東金店、小川洋(島)さんからたくさんのお景品をいただきました。(敬称略)

善意ありがとう

(平成19年9月18日から12月10日まで受付・敬称略)

◆お金の寄付(1円玉募金含む)◆

菱木英里子	1,191円
鳴浜小学校	2,000円
F.P.プロジェクト	777円
渡辺慶信	10,000円
わかしおローズ会	50,000円
伊藤将弥	3,315円
伊藤麻衣	1,000円
手づくりグループKAI 岩瀬ハルミ	5,000円
東金作田商事	5,000円
足もみどんぐり 宮崎昭好	5,205円
ダスキんときがね支店	3,000円
明るい社会づくり山武支部 宮崎歳子	5,000円
山武国際交流協会 諏訪富美江	5,000円
ひまわり会 鶴沢詢子	25,000円
大藤節子	5,000円
匿名	10,594円
チャリティゴルフ実行委員会(代表:金杉 等)	243,135円
匿名	5,000円
伊藤嘉一	10,000円
山武夕市組合(代表:土屋文雄)	5,500円
旧成東町ボランティア連協(代表:下野 環)	23,651円
藤城正芳	4,571円
フルヤ牛乳成東販売店	5,000円
鳴浜小学校	2,000円
會田トシエ	1,700円
千葉県レクリエーション開発株式会社	69,000円
手芸サロン「とろの広場」(代表:柴田宮生)	15,000円
ポコ・ア・ポコ(代表:長徳京子)	10,801円
東日本カラオケ愛好会(会長:高橋 功)	22,474円
會田トシエ	2,350円
秋葉朝子	200円
毛糸玉の会(代表:荒 泰子)	5,000円
毛糸土建松尾分会	6,900円
更生保護女性会(代表:古川初枝)	3,562円
(有)山之口瓦店 山之口国雄	10,000円
大平会(代表:秋庭久夫)	12,513円

◆物品の寄付◆

ゴールドクラブ井之内浜紅葉会 今関安雄	カーテン生地
T.S.	ビデオテープ10本
匿名	座布団30枚
(株)井部製作所 井部良則	中古車いす1台
匿名3名のグループ	衣類、手作り小物
奥村宣示	古着類
匿名	杖
武山郁子	米30kg
吉川ゆき江	毛糸
匿名	毛糸
匿名	カーテン生地
匿名	毛糸
匿名	毛糸・布
毛糸玉の会	マフラー10本・ひざ掛け8枚

※11月30日に杖をいただきました。必要な方は、連絡してから受取に来てください。

市の人口	59,295人	65歳以上	13,704人
男	29,556人	男	5,792人
女	29,739人	女	7,912人

高齢化率
23.1%

平成19年12月1日現在

平成19年度 「福祉のしごと土曜面談会(ミニフェア)」

千葉県福祉人材センターでは、社会福祉施設等に就職を希望する方を対象に、「福祉のしごと土曜面談会(ミニフェア)」を開催いたします。内容は、求人のある社会福祉施設等の代表者との個人面談や相談コーナー等です。

記

開催日時 平成20年2月2日(土)
12:00~15:30(受付は15時まで)

会場 千葉県社会福祉センター4階会議室
(千葉市中央区千葉港4-3)

参加対象 千葉県社会福祉施設等へ就職を希望する方

参加方法 参加費無料
当日直接会場へお越しください。

問合せ先 千葉県福祉人材センター
☎043-2248-1294
<http://www.chibakenshakyo.com/>

心配ごと相談所開設日程

●一般相談

「心のなかの心配ごと」何でも相談してください。
開所時間 午後1時30分~午後4時30分
(予約はいりません。受付は4時までです。)

場所	第1火曜日	第2火曜日	第3火曜日	第4火曜日
実施月	山武相談所	成東相談所	松尾相談所 山武相談所	蓮沼相談所
1月	休所	8日	15日	22日
2月	5日	12日	19日	26日
3月	4日	11日	18日	25日

●弁護士相談

法律的な悩みは、こちらで相談してください。
開所時間 午後1時30分~午後4時30分
(予約が必要です。)

場所	第1水曜日	第2水曜日	第3水曜日	第4水曜日
実施月	蓮沼相談所	山武相談所	成東相談所	松尾相談所
1月	休所	9日	16日	23日
2月	6日	13日	20日	27日
3月	5日	12日	19日	26日

予約・問合せ先 山武市社会福祉協議会
☎0475(86)3126

開設場所 山武相談所：山武福祉センター
松尾相談所：松尾ふれあい館
成東相談所：成東老人福祉センター
蓮沼相談所：蓮沼中央会館

毎年、季節の野菜を届けてくれる友人がいる。先日届いた白瓜は、隣におすそ分けをし、早速、皮を剥いて塩漬にした。それだけでも甘みがあり美味しい漬物となったが、今日はそれをさらに、醤油とみりんの漬け汁につけこんでみた。

畑で仕事をしている友人の姿を思うとき、どんな野菜も無駄のない食べ方をしよう、そしてお返しには私の手作り物で、この頃です。

(田村)

編集発行
社会福祉法人
山武市社会福祉協議会
山武市白幡1,627
(成東老人福祉センター内)
電話：0475(82)7102
Eメール：
sammushakyo@etude.ocn.ne.jp
ホームページアドレス：
sammushakyo.sakura.ne.jp

あとかき
私達のボランティアの名前は「弥生会」です。
平成十七年三月(弥生)にちなんで命名しました。そして、早速四月にスタートしました。
私達の会のメンバーは、以前母子福祉のお手伝いをしていましたので、これからは子ども達のために少しでもお役に立ちたいと思い、三地区の保育所の環境美化のお手伝いをしています。
ある保育所の庭の草取りをやっていた時の事です。子ども達も、私達の近くに寄って来て、「おばさん、庭きれいにしてくれて有難う」と言われた時は、疲れも飛んでしまいました。
子ども達と触れ合いができて、私達も元気をもらえました。これからも、体力の続く限り頑張りたいと思います。
(小島)